

練習問題をしてから、この練習のポイントは何かを考え、中国語母語話者の学習者にどのように説明したらいいか、どのような練習がいいか考えてください。(ここにある練習問題の多くは、『中上級日本語文法試作版』小林典子・フォード丹羽順子から引用し再構成したもの。)

I. 時間のとらえ方 (テンス・アスペクト)

- ・「ル」(～ます、辞書形) はどんなときに使うのか?
- ・「テイル」と「ル」「タ」との違いは?
- ・ボイスとアスペクトの関係
- ・複文の中での 相対テンス

Part 1 超時間 か 現在か

<練習1> 下線部の動詞を「る」か「ている」を使って適切な形に直してください。

- 例 a. (私): (飛行機の中で) 赤ん坊が泣いている。うるさいなあ。
b. 赤ん坊はおなかがすくと泣く。

- a. 人は食べるために働_____。
b. 息子は今の仕事はいやなようだが、食べるために働_____。
- a. (私): 犯人はどこから逃げたんだろう。足跡が残_____ない。
b. 大雨の日には足跡は残_____ない。
- a. (料理の本) 次にワインを入れる。その後、弱火にし、ふたをしてやわ柔らかくなるまで、煮_____。柔らかくなったら、できあがり。
b. 子供: おなかがすいたなあ。晩御飯まだ?
母親: 今煮_____から、もうすぐできるよ。
- a. 異常気象になると、農作物に被害が出_____。
b. 今年の夏は雨が少なく、農作物に被害が出_____。

<練習2> () にひらがなを入れて文を完成直してください。

- <大学の図書館の利用の仕方についてー説明文ー>
図書館では、まず、学生証のバーコードを入り口の機械に読みとらせる。そうすると中に入れ ()。各階にコンピュータがあるので、これで検索して、本をさが ()。わからないときは、図書館の人が手伝ってくれ ()。
- <図書館の入り口で ー会話ー 知らない学生同士>
学生A: 何を () んですか。
学生B: 学生証のバーコードを読みとらせ () なんですけど。
学生A: そこに当てるんじゃないで、ここじゃないですか。
学生B: ここですか。 ああ、やっと開いた。ありがとうございました。

<練習3> () に適切なことばを入れて文を完成しなさい。

日本の子供たちは、家の手伝いをしな()、なんでも親にやってもら()
地域の活動をしな()、そして受験勉強だけさせられ()、というように社会
性の育つ機会がない生活をしている。

<練習4> 下線部の動詞を「る」か「ている」を使って適切な形にしなさい。

1. (手紙文)

お元気ですか。私も元気です。 毎日、大学の日本語のクラスに行_____。専門の
研究も忙しくて、毎晩遅くまで実験をし_____。それで、最近、いつもコンビニの
弁当ばかり食_____。

2. (説明文)

学期末になるとレポートや試験の準備で学生たちは忙しくな_____。そうになると、
夜もあまり寝ないで勉強_____。そして、コンビニの弁当やインスタント食品でお
腹を満た_____。短期間ならいいかもしれないが、これが続くと健康を損なうだろう。

3. 新入社員が初めから一つの専門的な仕事を与えられ_____ことはないだろう。普通
は簡単な様々な仕事をやらされ_____。その働きぶりによって働く場が決められ
ものだ。4月に入社したばかりの山口さんもそうだ。今は会社の中で、色々な仕事を
し_____。試され_____のだ。

Part 2 現在のこと

<練習5> < >のことばを「る・た」のどちらか適当な形にして書きなさい。

1. (バス停で)

A: バス、遅いですね。もう8時過ぎたのに。

B: もうすぐ()よ。

A: あ、()。手をあげて止めなくちゃ。 <来る>

2. (自分の部屋で、手帳を探している)

(私): 手帳がない。どこに置いたのかなあ。 あ、()。 <ある>

3. (きれいな景色を眺めながら)

A: きれいな景色ですね。うわー、あんな山の上に教会が()。 <ある>

B: 建てるのが大変だったでしょうね。

<練習6> 次の文は どのような意味ですか。いろいろな意味が考えられるものもあり
ます。状況を考えてください。

1. お湯を沸かしている。

2. お湯が沸いている。
3. お金が落ちている。
4. 桜が散っている。
5. ラーメンを食べている。
6. 飲んでますね。気をつけてくださいよ。
7. オリンピックに出場している。

<練習7>< >のことばを「る・た・ている」のどれか適当な形にして書きなさい。
複数の解答がある場合もあります。

1. (列車の中、眠っているBさんを起こして)
A: ほら、富士山よ。
B: あ、本当だ。ここから、よく_____ね。<見える>
2. A: 梅の花がきれいですね。
B: ああ、いい匂いにおが_____。<する>
3. ホテルの前に救急車が_____が、何かあったのだろうか。<止まる>
4. (教室で友人の様子を見て)
A: 何 _____の? <する>
B: 先週休んだから、Cさんのノートを_____の。<写す>
5. A: 窓が_____けど、寒いから閉めてもいい? <開く>
B: ああ、もういいよ。もう掃除は_____から。<終わる>

Part 3 未来のこと

<練習8>下線部の動詞を「る・ている・だった」のいずれかを使って適切な形にしなさい。(ていねい体かふつう体かにも注意しなさい)

1. (宇宙ステーションうちゅうのTVニュースを見て)
A: 宇宙ステーションに住んでみたいと思いませんか。
B: まだまだずっと先の話でしょう。私なんかそのころには死_____よ。
2. (AとBは同じ飛行機で海外旅行へ行く)
A: 空港で会いましょう。私は1時の電車で行_____ので、空港には2時に着_____んですけど。
B: 私は、2時頃には、もう、着_____と思います。空港でおみやげを買いたいので、少し早めに行くつもりです。
A: じゃあ、ゲートで会いましょう。ゲートで待_____ます。
3. (明日の旅行のこと)
A: 明日は朝6時に出発_____?
B: いや、5時半にバスが出るから、その前に。

<練習9>

次の4人のうち、誰の意志が一番確実ですか？

- 明日の研修会に
- A: 参加します。
 - B: 参加しようと思います。
 - C: 参加するつもりです。
 - D: 参加するかもしれません。

Part 4 過去のこと

<練習10> 下線部の動詞を「た・ている」のいずれかを使って適切な形にしてください。(ていねい体かふつう体かにも注意してください)

1. <閉鎖された自動車工場の近くで>

- A: この辺は、寂しくなりましたね。
いつ工場は閉鎖され _____ んですか。
- B: 先月、閉鎖され _____ んです。
- A: あれ、あそこのラーメン屋も閉ま _____ ね。
- B: ええ、工場が無くなって、客が減りましたからね。あのラーメン屋も、
とうとう、先月、店を閉め _____ ですよ。

2. A: ああ、遅刻しちゃった。もう、講演が始 _____ よ。
B: うん、もう10分経 _____ 。

3. 料理の先生: 3分間電子レンジに入れます。
(チン) あっ、3分経 _____ ね。取りだしましょう。

4. (後輩のアパートを訪問したら、以前はあったテレビがなくなっていた。)

- 先輩: あら、テレビがないけど、どうしたの。
後輩: 壊れちゃって、今、修理に出し _____ んです。
先輩: いつ出し _____ の？
後輩: きのう出し _____ んです。

<練習11> 下線部の動詞を「た・ていた」のいずれかを使って適切な形にしてください。

1. A: 昨日9時ごろ電話したんだけど、いなかったみたい。
B: ああ、そのころお風呂に入 _____ 。
2. 警察が調べたら、玄関の鍵は掛かっ _____ 。犯人は鍵をかけて逃げ _____ の
だろうか。

3. A: このビルの模型もけいはいいですねえ。だれが作_____んですか。
B: 昨日私が徹夜てつやで作_____んです。

4. (大学の寮の友達)

- A: 昨日の夜、遅くまで起き_____だろう? 夜中の2時ごろ電気がつ_____けど。いったい何をし_____の?
B: この模型を徹夜で作_____んだ。

<練習 12> 次の記事きじの下線部分かせんぶぶんはいつのことか () に書きなさい。

花子ちゃん誘拐ゆうかい事件じけんを起こし、8日に逮捕たいほされた池田容疑者ようぎしやは「そろそろ返そうと思っ
た」と逮捕直後たいほちよくごに供述きようじゆつしていることが10日わかった。同容疑者ようぎしやは10年前にも逮捕たいほ
されている。

- 例 (8日) に逮捕された。
a () に供述している。
b () にわかった。
c () 前にも逮捕されている。

Part 5 複文

<練習 13 > 下線部の動詞を「る・た・ている」のいずれかを使って適切な形にしなさい。

1. 彼はすぐ帰って来_____と言ったが、翌朝まで帰って来なかった。
2. 家の前で交通事故こうつうじこがあった。大きい音がして、何か何かが爆発ぼくはつ_____と
思った。
3. A: あれ? 来たの? 昨日、帰るとき、明日は来_____って言っていたので、
今日は、来ないと思っていたよ。練習が気になって来_____んだね。
B: うん、やっぱり、練習がんばらないと。

<練習 14> 下線部の動詞を「る・た・ている」のいずれかを使って適切な形にしなさい。

1. 図書館で本を借_____とき、学生証を見せなければならない。
2. 車を運転_____とき、携帯電話を使うのは危ない。
3. ライトをつけ_____まま、駐車している車がある。
4. 人に迷惑あやまをかけ_____ときは、すぐに謝ろう。
5. バスを待_____とき、気分が悪くなった。
6. 李さんは国に帰_____前に、電話をくれた。
7. 演奏が終わ_____後に花束をさしあげようと思います。

<練習 15> () に「る・た」を適切な形にして入れなさい。

1. 電車の切符きっぷを買() おつりで、缶ジュースを買うことにしよう。
2. 奨学金しょうがくきんが少なかったので、電子辞書でんしじしょを買() お金がなかった。
3. きのう車を買() 契約けいやくをした。
4. 借り() ものは早く返さなければならない。
5. テストが早く終わ() 人は先に帰かきってもいいですよ。
6. デートに行() 途中とちゆうに恩師おんしと会ってしまい、約束やくそくの時間おきに遅れてしまった。
7. 先生：この問題、でき() 人、説明してください。

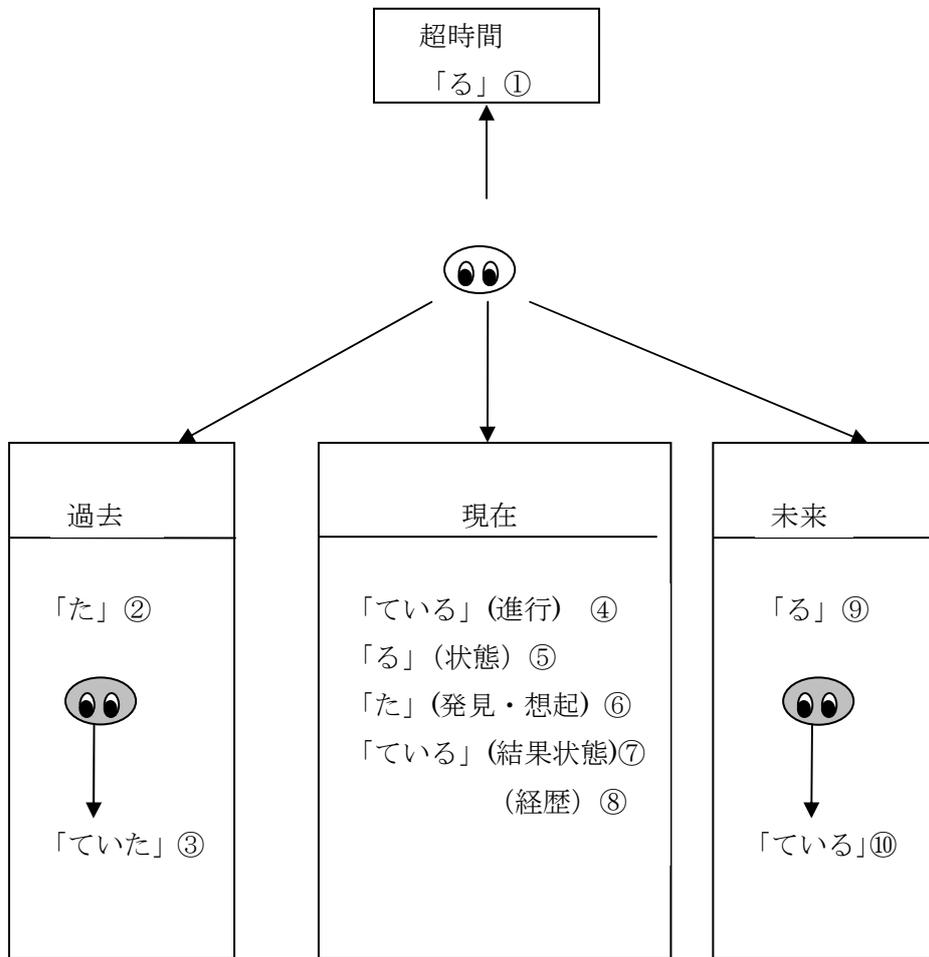
<練習 16> 「る・た」を使って () に入れなさい。

1. 汚れ() から、本にカバーをかける。(理由)
2. 汚れ() から、本にカバーをかける。(汚れないように)
3. 汚れ() から、本にカバーをかけた。(理由)
4. 汚れ() から、本にカバーをかけた。(汚れないように)
5. 父にしかられ() から、家に早く帰った。(父にしかられないように)
6. 父にしかられ() から、腹がたった。
7. すぐ風邪をひ() から、ビタミン剤を飲んでる。(風邪をひかないように)
8. 風邪をひ() から、ビタミン剤と風邪薬を飲んで寝よう。(理由)

<練習 17> 「る・た」を使って () に入れなさい

1. 新幹線が2時間以上遅れ() ので特急料金を払い戻してくれた。
2. タクシーで行くと渋滞で遅れ() ので地下鉄で行くことにした。
3. 休むとわからなくな() ので、授業は一日も休まなかった。
4. のどが渴いたので、飲み物を買() ために自動販売機の前で車を止めた。
5. 階段を走って登() ために、転んでしまった。
6. 地震などの情報を聞() ために携帯ラジオを買った。
7. 地震の予報を聞() ために皆がパニックになっては困る。
8. 母：ポケットに入れるとなく() から、かばんの中に入れておきなさい。
娘：わかった。

【まとめの図】「る・た・ている・ていた」ー 主文の述語の場合



<練習 18> 上の図の何番になるのか、考えなさい。

去年の夏、私は図書館で毎日研究のための資料を探した。おかげで資料がそろった。その頃、弟は予備校に通っていた。今、弟は大学生だ。私は家で論文をまとめている。でも、うまく行かず、落ち込んでいる。いつも私は家にいるが、弟はバイトで忙しい。弟はコンピュータが得意で、高校の時にもバイトで稼いでいる。コンピュータに強いと、バイトがたくさんある。来年の夏から私は留学する。来年の今頃は海外で過ごしている。弟は何をしているだろうか。

Ⅱ. 動作主のとらえ方

主語を明示しないことが多い日本語は、述語形式から「私」のことか「他の人」のことかわかる。

Part 1 方向、授受、受身、使役

- ・ある動作が「私」と「他の人」に関係する場合、受身、使役、授受（てくれる、てもらおう、等）、「てくる」などで、動作主が分かる。

<練習 19> 次の動作は、だれが、だれにしたものか。話者＝「私」

どちらか、選んでください。

1. 連絡した： (私→他の人) (他の人→私)
2. 連絡してきた： (私→他の人) (他の人→私)
3. 連絡してくれた： (私→他の人) (他の人→私)
4. 返した： (私→他の人) (他の人→私)
5. 返してくれた： (私→他の人) (他の人→私)
6. 返してきた： (私→他の人) (他の人→私)
7. 質問してきた： (私→他の人) (他の人→私)
8. 質問された： (私→他の人) (他の人→私)

<練習 20> 動作の方向に注意し「～た・～られた・～てくれた・～てきた」の中から適当な表現を選んで () につながるように書きなさい。話者＝「私」

答えは複数可能な場合もある。

例 私→他の人： 相談 (した)

1. 他の人→私： 相談 ()
2. 他の人→私： 電話を ()
3. 他の人→私： 電話が ()
4. 私→他の人： 手伝いを頼 ()
5. 他の人→私： 手伝いを頼 ()

<練習 21> () 内の語を適当な形にしなさい。

1. A：先日はご親切に (する)、ありがとうございました。
B：いいえ。
2. だれでも人に親切に (する) と、自分も親切に (する) たくなる。

3. 信号で止まっていたら、後ろの車が（ぶつかる ^{しんごう} ）て、私の車はそのまま前の車に（ぶつかる ）しまった。
4. 研究室の先輩から電話が（かかる ）て、先生に電話を（かける ）ように言われた。でも、まだ日本語で話す自信がないので、友達に（かける ^{じしん} ）た。

<練習 22> 次の文で、よくないところを書き直しなさい。

1. 山田：レポート出した？
リー：うん。きのうは助けてありがとう。
山田さんがコンピュータを直さなかったら、とても間に合^まわ^あなかった。
山田：いやあ。間に合^まってよかったね。
2. 高校の時の友人が私に紹介して、このボランティアグループのことを知った。
3. 私は月に1度母に電話をかけることにしているが、時々母も私に電話をかける。
4. 太郎は忙し^{たろう}そうなので悪いと思^{さそ}って誘^{さそ}わなかったら、次の日、なんで誘^{さそ}わなかったのかと、私に言った。

<練習 23> 「私」はどこにいるか、考えなさい。

1. 近所のネコが庭に入ってきた。
2. 男の子がバスに乗った。
3. 父が石段を登ってきた。

<練習 24> 必要などころには「てくる、てくれる、受身」を使い、適当な形を書きなさい。

1. きのう横^{よこはま}浜で変な人が電車に（乗る ）こわかった。
2. (コーヒーの自動販売機)
お金を（入れる ）てボタンを押すと、コーヒーが（出る ）ます。
3. 東京駅で犬が電車に（乗る ）のを見て、目を疑^{うたが}った。
4. 大きい犬が電車に（乗る ）ので、乗客^{じょうきやく}はみんな別の車両^{しやりょう}に逃げた。
5. 彼は上^{じょうし}司^{ふまん}に不満を（ぶつける ）ないで、私に（ぶつける ）た。
6. 病気の時、友達が食事を（作る ）た。うれしかった。
7. (私)：知らない人に（あいさつする ）た。だれだろう。

【「他の人の動作がどのように私に関係するか」のまとめ】

I-1 動作をする人 捉え方

- | | | |
|-------|----|------------------|
| a. 他人 | 中立 | 森さんがテレビをつけた。 |
| b. 他人 | 受益 | 森さんがテレビをつけてくれた。 |
| c. 他人 | 受益 | 森さんにテレビをつけてもらった。 |
| d. 他人 | 被害 | 森さんにテレビをつけられた。 |

I-2 動作をする人 捉え方

- | | | |
|-------|----|------------------|
| a. 他人 | 中立 | 森さんがリーさんの発音を直した。 |
| b. 他人 | 中立 | △森さんが私の発音を直した。 |
| c. 他人 | 受益 | 森さんが発音を直してくれた。 |
| d. 他人 | 受益 | 森さんに発音を直してもらった。 |
| e. 他人 | 被害 | 森さんに発音を直された。 |

II 動作の方向 捉え方

- | | | |
|----------|----|----------------|
| a. 私 →他人 | 中立 | (私は) 森さんに知らせた。 |
| b. 他人→他人 | 中立 | 森さんが彼女に知らせた。 |
| c. 他人→私 | 中立 | △森さんが私に知らせた。 |
| d. 他人→私 | 中立 | 森さんに知らされた。 |
| e. 他人→私 | 中立 | 森さんが知らせてきた。 |
| f. 他人→私 | 受益 | 森さんに知らせてもらった。 |
| g. 他人→私 | 受益 | 森さんが知らせてくれた。 |

III 場所への移動

- | | | |
|--------------|--|---------------|
| a. 私 →私がいな場所 | | 私が部屋に入った。 |
| b. 他人→私がいな場所 | | 森さんが部屋に入った。 |
| c. 他人→私がいる場所 | | 森さんが部屋に入ってきた。 |

★「てくれる」「てくる」は必須であることが多いが、「てあげる」「ていく」は使わなくても問題ない場合が多い。というより、使わないほうが多い場合が多い。

「～てあげる」は恩着せがましい意味あいになるので、注意が必要である。

- ・病院で：×(私)お金をいくら払ってあげたらいいですか。→払ったらいいですか。
- ・市役所で：×(市役所の人)住民票を渡してあげます。→渡します。
- ・隣の人が入り越して行った。→引っ越した。
- ・×隣に(新しい人が)引っ越した。→引っ越してきた。

Part 2 感情、感覚、思考、

- ・感情、感覚、思考は話し手「私」本人だけが分かることである。
- ・「私」本人が分かることには「はずだ、にちがいない」のような推量表現は使わない。

<練習 25> 下線部分の主語は「私」なのか「他」なのか考えなさい。

1. 結婚して ほしいと思っている にちがいないけど、まだ独身でいたいと思う。
2. 結婚したいと思うけど、彼がどう思っているか、分からない。
3. もう寝ているだろうと思って、電話しなかった。
4. もう寝ているだろうと思って、電話して来なかったんだって。
5. 彼が心配だ。大丈夫かな。毎晩遅くまで勉強していたから、合格して ほしいな。
6. うるさいからテレビを消して ほしいけど、楽しそうに見ているから、がまんしよう。
7. 寒かったでしょう。中に入ってください。
8. 欲しがるからといって、すぐに与えると、子供はわがままになりますから、少しがまんさせ
たほうがいい。

<練習26> _____の主語はだれか。()に○をつけないさい。両方ともいい場合は両方に○をつけなさい。

1. これぐらいなら持っていけるだろう。 (私) (他の人)
2. これぐらいなら持っていくだろう。 (私) (他の人)
3. これぐらいなら持っていくはずだ。 (私) (他の人)
4. これぐらいなら持っていけるはずだ。 (私) (他の人)
5. これぐらいなら持っていく^{ちが}に違いない。 (私) (他の人)
6. これぐらいなら持っていけるに違いない。 (私) (他の人)

Part 3 敬語・謙譲語

- ・敬語や謙譲語によって、誰が動作主なのかが分かる。
お持ちになる (他の人) お持ちする (私)

<練習 27> 下線部分の主語は「私」なのか「他」なのか考えなさい。

1. 研修会の準備を手伝ってくれる人がいないと困っていらっしやった。それで、お手伝いすると申し出たら、とてもお喜びになって、安心された。
2. 荷物が重そうだったので、お持ちしましょうと声をかけた。
3. 「お座りください」と声をかけられて、びっくりしたが、私はおばあさんなのだと自覚した。

Ⅲ. ノダ文をどのように教えるか

- ・初級では会話表現の定型句をそのまま覚える。
～たいんですが。 (前置き) ～のことなんですが。
疑問詞～んですか。
- ・中上級では、否定と推量の scope (作用域) について取り上げる。

<練習 28> 次の文は各々どのような感じがする文か、考えてください。

(下線はノダ文)

- 1 a. 郵便局に行きますか。
b. 郵便局に行くんですか。
- 2 a. 何か飲みたいです。
b. 何か飲みたいんですけど。
- 3 a. A: 昼ご飯, 食べにいかない?
B: うん, 行く。どこ行く?
b. A: お昼, 食べにいかない?
B: うん, 行く。どこ行くの?
- 4 a. 学生: 先生, 推薦状, 書いていただけないんでしょうか。
b. 学生: 先生, 推薦状, 書いていただけないんでしょうか。

<練習 29> (『Situational Functional Japanese』の練習から)

会話練習の例(以下のパターンで色々な文字の読みと意味を調べる活動)

- A: この字、何て書いてあるんですか。
B: ○○○ですよ。
A: あの、すみません。英語で何て言うんですか。

日本語を教えてもらう例

A: あの、これ、日本語で何て言うんですか。

B: ○○○ですよ、

<練習 30> (『Situational Functional Japanese』の練習から)

以下の例にならって、会話練習を作ってください。

(例1) A: 京都へ行きますか。

B: いいえ、行きません。

A: どうしてですか。

B: 国へ帰るんです。

(例2) A: あした大学に来ますか。

B: いいえ、来ません。

A: どうしてですか。

B: 東京へ行くんです。

☆ (別紙プリント)

『わくわく文法リスニング』(傾聴日語) 26課「頭が痛いんです。」

練習をやってみてください。

<練習31> 次の文はA, Bどちらが言いたいことか。

1. 今、旅行中だ。TVニュースによると家の方はタベ寒かったそうだ。もしかしたら、寒さのために花が枯れたかもしれない。

(A花が枯れたかもしれない。B枯れた理由は寒さのためだろう。)

2. 花が枯れてしまった。もしかしたら、寒さのために花が枯れたのかもしれない。

(A花が枯れたかもしれない。B枯れた理由は寒さのためだろう。)

3. 両親は私が突然大学をやめると言ったから、驚いたのだらう。

(A突然言ったからだらう B驚いただらう)

4. 両親は私が突然大学をやめると言ったから、驚いただらう。

(A突然言ったからだらう B驚いただらう)

<練習32> () の適当な方を選びなさい。

1. A: 単語がなかなか覚えられない。

B: 努力しないから覚えられない (だらう・んだらう)。

A: いや、カードに書いてがんばっているんだけど、すぐ忘れるんだ。

2. 煙突から黒い煙が出ている。条例違反を承知で煙を出している (だらう・のだらう)。

3. いつもジーンズとTシャツの西田君がスーツを着ている。就職の面接に行くのでスーツを着ている (かもしれない・のかもしれない)。
4. 私は看護婦さんが励ましてくれたから、つらい闘病生活に耐えられた (だろう・のだろう)。

<練習 33>

() の正しい方を選びなさい。

1. さっきから、震えているが、寒くて震えて (いない・いるのではない)。緊張して (いる・いるのだ)。
2. 昨日授業を休んでしまった。私が風邪を引いて休 (まなかった・んだのではない)。母が風邪を (引いた・引いたのだ)。
3. 昨日サッカーを見に行ったら。チケットを買って (行かなかった・行ったのではない)。友だちにもらって (行った・行ったのだ)。

<練習34>

() の中の適当な方を選びなさい。続きに適当な文を書きなさい。

1. 眠いから授業を休むんじゃない。授業を (休む・休まない) のは、
2. 高い給料が魅力で入社するのではない。この会社に (入社する・入社しない) のは、
3. 健康を考えて禁煙したのではない。(禁煙した・禁煙しなかった) のは、

IV コロケーションの指導

☆ (別紙プリント)

小野・小林・長谷川 『コロケーションで増やす表現』くろしお出版
例えばVol.1のp.45-p.48「顔」をやってみよう。